

修正したSCAカップングプロトコル

バッチブリューをテイスティングするのに、クロスコンタミネーションを避けたい場合、カップングはより優れた方法です。SCAカップングプロトコルのコーヒングレーディング機能が重要な場合は、SCAカップングプロトコル修正案使用をお勧めします。



各カップング参加者にカップングスプーンと個別のショットグラスを到着時に提供します。

サンプルカップをカップングテーブルに置きます。主催者が清潔なスプーンでコーヒーかすを取ります。

スプーンを使って、カップングボウルからサンプルを取り、ショットグラスに入れます。



ショットグラスから直接味わう。スプーンは試飲には使用せず、サンプルを個々のカップに移すだけです。スプーンが口やコップに触れない。

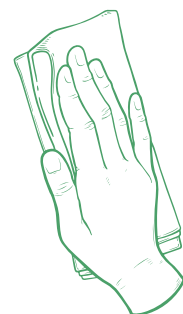
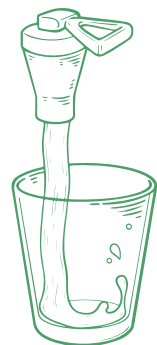
サンプルの間にショットグラスからコーヒーをすすぐために、お湯とダンプバケツを用意する。

サンプルとサンプルの間に、お湯でショットグラスをすすぎます。

繰り返します!スプーンはコーヒーをカップに移すのみに使います!

カップング中に交換が必要のため、バックアップスプーンとカップを十分に用意する。

各カップングセッションの間にカップングテーブルの表面を消毒します。



COVID-19新型コロナウイルス感染症に対応して、カップングの専門家や機関からのご意見を加え、Specialty Coffee Expoはカップングエクステンジで使用されるSCAカップングプロトコルを修正しました。健康の専門家と持続的にコラボレーションを継続し、コミュニティからフィードバックも受けて、この修正したプロトコルの実施を期待しています。

このプロトコルは経験豊かなカッパーには、不便なところもありますが、カップング進行中にはスタッフまたはボランティアなど人手を増やして、監視することをお勧めします。また、より少ないサンプルをカップングすること、早めのサンプリングすることをお勧めします。このプロトコルによって、「二回転送」する要素から、サンプルがより速く冷めます。カップングを避けたい場合、テイスティング用にバッチブリュー設備を用意することをお勧めします。そして最後に、修正したプロトコルを使用する場合、コーヒーの吐き捨てとスピトンの使用はご遠慮ください。